長野県を象徴するものは？

今年誕生から 150 周年を迎えた長野県には、県を象徴するものやシンボルがいくつかあります。

あなたはいくつご存じですか？

県章は？

そう、このマーク。昭和 41 年に一般からの応募に基づき選ばれたものです。長野県の「ナ」を図案化し、勇ましく盛んに飛んでいる鳥の姿を作り、さらに「ナ」の横棒の上半分が山と、下がそれを湖に映し出す姿を表しています。

県の鳥は？

らいちょうです。 国の特別天然記念物に指定されています。南北アルプス、御嶽山に生息しています。

県の花は？

りんどうです。秋になると美しい紫色の花を咲かせます。

県の木は？

しらかばです。県内の高原にはしらかばの林があちらこちらにありますね。

県の獣は？

アルクマではないですよ。かもしかです。かもしかも国の特別天然記念物に指定されています。

では、アルクマは？

県の PR キャラクターです。長野県 150 周年記念バージョンもあります。

特に今年は、あちこちひっぱりだこで忙しそうですね。

自然豊かな長野県の象徴やシンボルを、これからも大切にしていきたいですね、

詳しくはこちらをご覧ください。